

研究機関名：旭川医科大学

| | |
|---------------------|--|
| 承認番号 | 22160 |
| 課題名 | 前立腺吊上げ術の有効性と安全性の検討 |
| 研究期間 | 西暦 2023 年 4 月 5 日（実施許可日） ～2026 年 3 月 31 日 |
| 研究の対象 | 2023 年 4 月～2026 年 1 月に共同研究機関（森山病院と新松戸中央総合病院）で前立腺吊上げ術を受けられた方 |
| 利用する試料・情報の種類 | ■診療情報（詳細：診療記録（年齢、病歴、問診票、合併症等の発生状況）、自覚症状問診票（IPSS、OABSS）、他覚所見（尿流測定、残尿測定）、画像診断結果、等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 旭川医科大学 学長 西川 祐司 |
| 外部への試料・情報提供 | <input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 ■多施設共同研究グループ内（提供先：旭川医科大学）（提供方法：記録媒体、郵送、電子的配信、等） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ） データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究分担者が保管・管理します。 <input type="checkbox"/> 提供予定日（提供開始日 2023 年 9 月 1 日） |
| 研究組織 | 研究代表機関 旭川医科大学病院臨床研究支援センター・教授 松本 成史（研究代表者） 旭川医科大学病院医療安全管理部・准教授 岩田 達也 共同研究機関（実施機関） 社会医療法人 元生会 森山病院 泌尿器科 本間 昭雄 医療法人社団 明理会 新松戸中央総合病院 泌尿器科 鏑木 直人 |
| 研究の意義、目的 | 前立腺肥大症による排尿障害は、多くの中高年男性において問題となります。前立腺肥大症による排尿障害に対し、2022 年 4 月より日本でも保険適応になった新規術式である前立腺吊上げ術は、これまでの手術治療と比較して、侵襲や合併症が少なく、より多くの症例において適応できることが期待されています。この前立腺吊上げ術を受けた患者さんの状況を調査します。 |
| 研究の方法 | 前立腺吊上げ術前後の排尿障害の状態について、排尿に関する問診表や尿流測定、残尿測定等の前立腺肥大症に係る診療記録を用いて有効性および安全性を検討します。 |
| その他 | |

| | |
|---------|--|
| お問い合わせ先 | <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。</p> <p>診療情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究代表者： 旭川市緑が丘東2条1-1-1 0166-68-2618 旭川医科大学病院臨床研究支援センター 松本 成史</p> |
|---------|--|